



トヨタランドクルーザー

道を選ばない4輪駆動。ランドクルーザーは4車種

BJ40

キャンバストップ/ディーゼルエンジン
2人乗り400kg積み/6人乗り

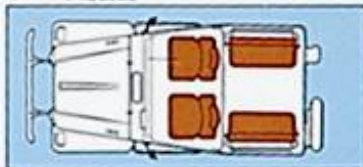
全長3,915mm、全幅1,665mm、コンパクトにまとめたボディに85馬力のハイパワーディーゼルエンジンを搭載。ダイナミックな走行性能と機敏な機動力が自慢です。山奥の工事現場への連絡用、あるいは狩猟や釣りなどのビッグレジャーに幅広くお使い下さい。

フロントガラスの取付位置は写真と異なりドア側に固定。3ページ参照



リヤ・ゲートは、統一型の観音扉です

●シート配置図



BJ40-KC

BJ43

キャンバストップ/ディーゼルエンジン
2人乗り500kg積み/8人乗り

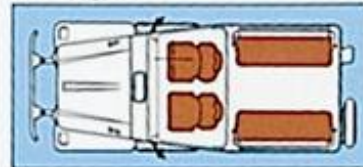
8人乗り、または2人乗りで500kg積み。大量輸送用に設計されたランドクルーザーです。機械類や重い道具の運搬、作業員の移動にうってつけ、すばらしい輸送力を発揮します。キャンバスはBJ40と同じ、取りはずしが可能。天候によって使いわけを...

フロントガラスの取付位置は写真と異なりドア側に固定。3ページ参照



リヤ・ゲートは、統一型の観音扉です

●シート配置図



BJ43-KC

6タイプ。仕事か、レジャーが大きくなります。

BJ40V

ハードトップ/ディーゼルエンジン
2人乗り400kg積み/4人乗り

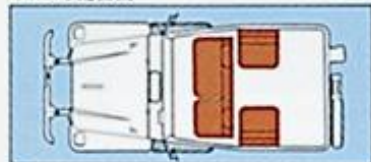
ハードトップタイプですから、寒さも、雨もよせつけません。そのうえ、ルーフは頑丈。堅ろうなボデーと相まって耐久性は抜群。ムリが効く逞しい車です。また回転半径は5.3m。この優れた機動性も見逃せません。山岳地やブッシュ地の狭い道も機敏に快走。

※カラーバリエーションの取付位置は写真と異なりドア側に、変更。2シーツ装備。カラーバリエーションの取付位置は写真と異なりドア側に、変更。2シーツ装備。



リヤ・ゲートは観音扉①と観音開きゲート②はね上げ式②があります。

●シート配置図



BJ40V-KC

BJ40V-K

FJ56V

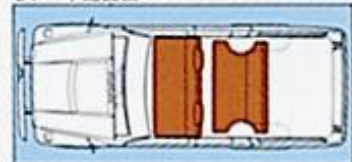
ライトバン/ガソリンエンジン
2人乗り500kg積み/5人乗り300kg積み

機能美あふれるスタイリング。大自然で、街中で、ひととき映えます。室内はワイドで快適。3点式シートベルト、組み込み式ヘッドレストなど安全対策も充分です。あるときは大型レジャーに、あるときは大型ビジネスに…縦横無尽の活躍ぶりをみせます。



リヤ・ゲートは観音扉①と運転席からリモコン操作で開閉ができるパワーウィンドウ付リヤ・ゲート②があります。

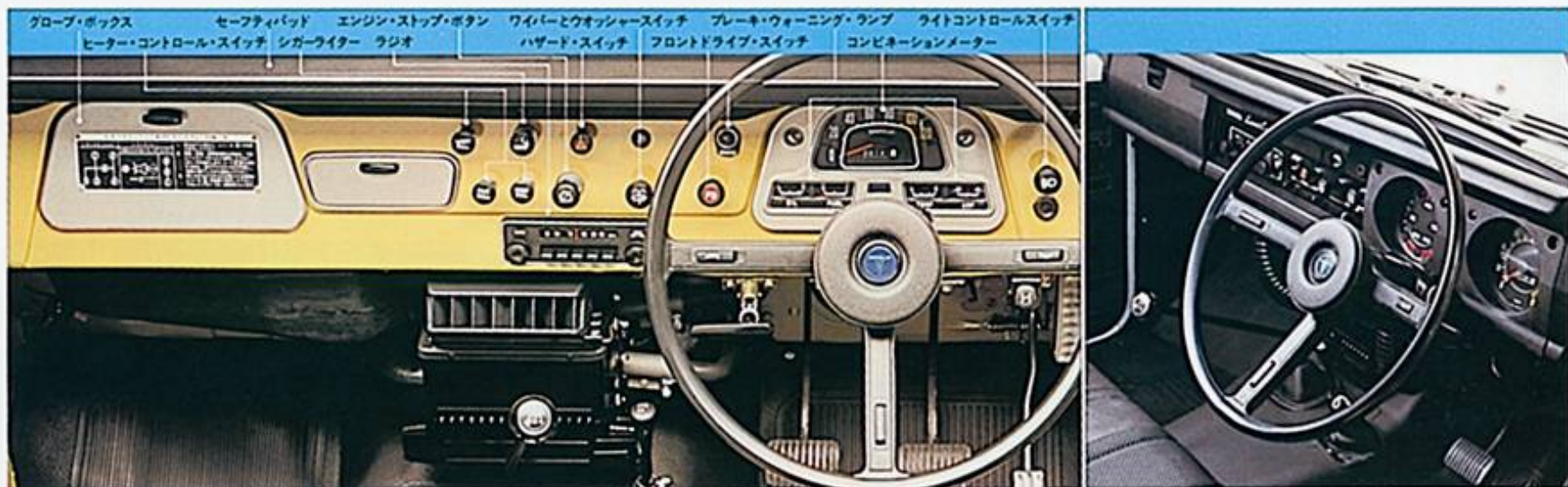
●シート配置図



FJ56V-KC

FJ56V-K

人間尊重主義を内に秘めた精悍なキャビン。



セーフティパッド。安全に対する配慮です。ダッシュボードは分厚いパッドで被りました。万一の場合、ショックをやわらげます。

コンビネーション・メーター。左に油圧計・燃料計、右に温度計、電流計、中央に速度計を配置。見やすくスッキリとしたデザインです。

FJ56Vの計器盤。厚いパッドでカバーした計器盤。スイッチ、メーターは識別のラクな絵表示式。メーターは読みとりやすい丸型。メロのない動きで目がいき、スムーズに操作できます。



トランスミッション。パワーをフルに生かすフルシンクロの4段ミッション。



トランスファ。2段変速の副変速機を標準装備。4段に2段に2段に2段変速が可能。



フロントドライブ・コントロールスイッチ。電磁式を採用。手前に引けば輪駆動。160km/hまで。



サイドターン・シグナルランプ。大型なので、他車、歩行者への明確な合図ができます。



アウトサイド・ミラー。大型の楕円形で、ステアリングは可換式を採用。万一、接触しても安全。



ヒーター。フロントに頂寒足熱型の強力ヒーターを標準装備。真冬の走行も快適です。



ドアロック。ドアロックの形状を変更。さらに操作性が向上。ドアロックは忘れずに。



燃料筒。左カウルサイドに設置。扱いやすくなりました。(FJ56V 40V系のみ、FJ56V 2.0は右カウル側)



ランドクルーザーはすべて三角窓のない設計。前方、側方の視界は良好です。



後部側方灯。後部側方灯を変更。視認性が一段と向上しました。(FJ56V系のみ)

フロント・サイド・ミラーの取付位置は右側(乗客側)に170mm、左側(ドライバー側)に170mm。

ハードな走行にも疲れな設計です。



BJ40のフロントシート。ゆったりと気分よく座れるヘッドレスト付セパレートシート。足もとのスペースも充分です。運転席・助手席ともに3点式シートベルトを装備。

ハード走行も安全で快適です。
(写真はBJ40-KC)



BJ40V。手足を充分伸ばせるひろびろとした運転格好。ラゲージルームも広く堅ろう。機材やレジャー用品がたのふり積めます。



BJ40のラゲージルーム。リヤシートは折畳み自在。荷室内はムダなく使えも合理的設計です。

4輪駆動からくりだすズバ抜けた登坂力。悪路も気にしない頑丈な足まわり。道なき道を豪快に駆けます。悪天候時には分厚い靴を、雨が降せば靴をはずしオープン走行。そしてあるときは2人乗り、あるいは8人乗り。変幻自在の使い方ができます。産業からレジャーまでランドクルーザーは最前線で活躍。

(写真はBJ40:2人乗り400kg積み/6人乗り)

ランドクルーザーの最新仕様は写真と異なる場合があります。



FJ56V。フロントシートは身体にフィットする発泡レザーのシート。リヤシートは前に倒すと平らな荷台に早変わり。

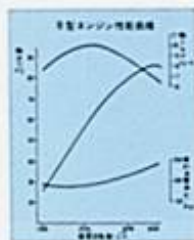
ダイナミック走行を支えるハイメカニズム。



実績が大きくモノを言うB型ディーゼルエンジン。ダイナでその高性能が実証されたB型ディーゼルエンジンです。85馬力、最大トルク201kgm/2,200rpmの90と。背筋なラフロード走行は無論、ハイウェイ走行でも伸びは抜群。すばらしいパワーを示してくれます。冷却効果のいい大きな6枚羽根ファン、5点支持式クランクシャフトの採用で、連続高速回転にも騒音、振動が少なく快適です。

B型ディーゼルエンジン

85馬力 2977cc



フロント・サスペンション。理想的なバネ設計で、空車時も、満車時も安定した走行ができます。したがって乗り心地は快適。ブレーキ。フロント、リヤともドラムブレーキ。大きなパワーに見合う安定した制動力を得るため、内径サイズを大きく取りました。フロントはツーリーディング。リヤはデュアル・ツーリーディングです。またブレーキシューのライニングに耐久性のあるレジンモードを使用。高剛性のハシゴ型フレーム。悪路走行や急激なハンドル操作で生ずるネジレ、曲げに強い大型車並みのクロスメンバを採用。



リア・サスペンション。重荷重に余裕を見せる半楕円板ばねとショック吸収力に優れた複動式のショック・アブソーバーを採用。ブースター付タンデムマスターシリンダー。軽い踏力で強力な制動力が得られる7.5インチブースター付タンデムマスターシリンダーを装備。(空・満車が同時に作動します)



オルタネーター。エンジンの回転数が低くても確実に充電する高性能交流発電機。

E.D.I.C(電子式ディーゼル燃料噴射制御装置)ディーゼルエンジン車がより扱いやすくなるE.D.I.Cを設定しました。
①ガソリン車同様、エンジンスイッチをON・OFFにすればエンジンは始動・停止。

②冬期などの低温時でも噴射燃料が増えエンジンがかかりやすく③ラフロードなどの運転でエンジンが過熱してもすぐエンジン停止④高地などでも、オーバーランを起しません。

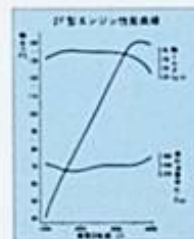
ハイパワー140馬力の高性能2F ガソリンエンジン。

連日の酷使にも快調そのもの…。2Fエンジンはランドクルーザーの心臓にふさわしいタフなガソリンエンジンです。低速から高速までパワーにむらがなく、加速・出足・登坂に無類の実力を見せてくれます。



2F型ガソリンエンジン

140馬力 4230cc



FJ56Vのシャーシ



使用範囲をひろげる豊富なオプション品

最大けん引能力(荷重)1.5トンのウインチを始め、ユニークなオプション品を豊富に揃えました。お仕事や用途によってお選びください。



ウインチ

装備品	車種	BJ40-KC	BJ43-KC	BJ40V-K	BJ40V-KC	FJ56V-K	FJ56V-KC
EDIC (電子式ディーゼル燃料制御装置)		○	○	○	○	—	—
2速トランスファ		○	○	○	○	○	○
電磁式トランスファ		○	○	○	○	▲	▲
スロットルボタン		○	○	○	○	▲	▲
フロント・ウインチ		▲	▲	▲	▲	▲	▲
フリーホイール・ハブ		▲	▲	▲	▲	▲	▲
ラジオ(SPB)		○	○	○	○	○	○
フロント・ヒーター		○	○	○	○	○	○
フロント・ヒーター+リヤ・ヒーター		▲	▲	▲	▲	▲	▲
フロント・ヒーター+クーラー		—	—	—	—	▲	▲
フロント・ヒーター+リヤ・ヒーター+クーラー		—	—	—	—	▲	▲
オルタネーター(12V-50A)		—	—	—	—	▲	▲
バッテリー(N70Z)		▲	▲	▲	▲	▲	▲

(E) ○は標準装備 ▲オプション



アウトサイドミラー、後方視界向上のため一段と大型化。取付位置をドア部に変更しました。(BJ40、43、40V系)

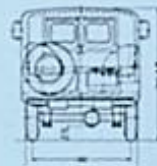
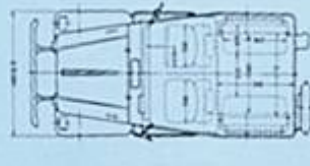
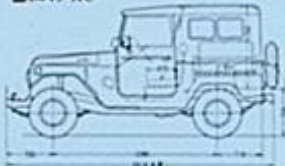


リヤサイドベンチレーター、BJ40Vに後部換気性向上のため片開き式のベンチレーターを設定しました。

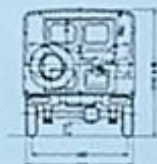
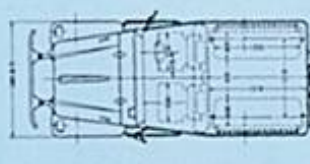
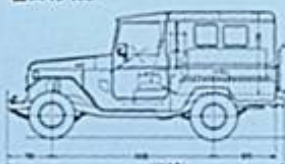


免償費、安いやすいは5に取付位置を変更、BJ40、43、40V系は左カウルサイドに、FJ56V系はインパネ下側に、

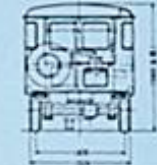
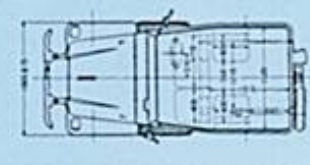
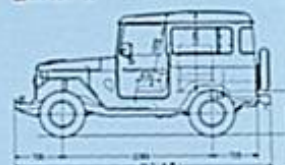
■BJ40-KC



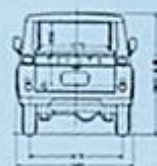
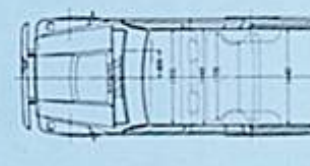
■BJ43-KC



■BJ40V-K



■FJ56V-K



ウインチはオプションです

()内は、ウインチ取付時の寸法

■ボデーカラー

BJ40型
BJ43型



BJ40V型



FJ56V型

